



2018-2019
No.1552
2018.11.8

会長：小曾根一雄 幹事：茂木清七
会員数：47（休会 1）会場出席：27 欠席：19
出席率：58.70%
点鐘：小曾根一雄会長 司会：森田 裕 副SAA
ロータリーソング：日も風も星も（タクト：豊野はるみ）
例会場：ホテルベラヴィータ 3F 12:30～

会長の時間

小曾根一雄 会長



先日、同級生と慣れないゴルフをしている時にぎっくり腰みたいな状態になり、天を仰ぐように体をそらしてみたら、普段は気付かない山々の紅葉が目に入りとても綺麗でした。

独り言のように「なんで紅葉するのかなあ」と問うと、その同級生は「来春の準備をするためだよ」と答えてくれましたが、気になって帰ってから調べてみると、その通りでした。来年の芽の為に、葉を作っている有機物のうち養分として再利用できるものを落葉前に回収して、不必要になった葉は落とす。回収した養分は次の春に葉を出すために使われる。自然のサイクルは良くできていますね。ちなみに、紅葉の赤色はアントシアニンと呼ばれる色素のためと記してありました。

私も、次の時代に備えなければならないことがあるか思索してみます。

さて先週の例会で、当クラブ財団委員長より、財団・米山・クラブ奨学生への寄付のお願いがありました。増額変更はまだ間に合いますのでどうぞ宜しくお願いします。

今まで長い歴史の中で行ってきた寄付活動であり、会長としては例年通りに皆様をお願いしていけば良いのかと思っておりましたので、そのまま継続という行動になってしまいがちでした。しかしロータリーは基本一年単位での活動であり、初めて委員長になられた方もおり、説明不足でご心配をお掛けしていた事に気づきましたので、この度合同会議を開催致しました。

その中で、貴重なご意見も頂きました。ロータリーとして全ての寄付に意味があり重要なのですが、当クラブが独自に行っている育英奨学は、地元の為、そしてロータリーの公共イメージアップの為、未来へつなげていける奨学金制度にしていく事が、現段階では特に重要なのではないのかという事でした。皆さんが真摯にロータリー活動について考えていることを改めて実感致しました。

また、この奨学金制度を活用して高校生活を過ごした子ども達が、卒業後どのような活動をしているのか知りたい

との意見があるのも知りました。当時の資料から調査して、皆さんに報告したいと思いますので、少し時間を下さい。

できれば周年記念事業の際などには、彼らの近況報告や当時の思い出など聞かせてもらえたらと願っております。

会員増強についても、先日配布されたクラブ会員推薦状にて情報を頂きたいと存じます。それを元に広報活動を展開していきます。

紅葉を眺めながら色々と思いを巡らせ、今宵は熱燗にしようかと思いました。

幹事報告

石坂一男 副幹事



- ①11/6に、ロータリー財団委員会・米山記念奨学委員会・クラブ育英奨学担当の奉仕プロジェクト委員会の合同会議を開催し、寄付状況や今年度の目標金額の設定等について打ち合わせ、例会欠席でまだ配布用紙での依頼をしていない方々には、FAX等で依頼することとなった。
- ②11/10（土）午後7時より、パスト会長会議を開催。
- ③同じく11/10、財団の地区研修セミナーが前橋にて開催される。
- ④同じく11/10、沼田利根ライオンズクラブの50周年記念式典挙行。
- ⑤沼田RC 3000回記念例会のご案内。
- ⑥2019年国際ロータリー年次大会（ハンブルグ大会）参加旅行募集のご案内について。
- ⑦11/15（木）は当初休会の予定だったが、臨時クラブ総会が行われる為、例会日とする。





小曾根 一雄

本日、浅川忠良パスト会長の卓話、ありがとうございます。よろしく申し上げます。

茂木幹事、公務出張につき欠席です。石坂副幹事よろしく申し上げます。

茂木 清七

本日は公務の為、欠席を致します。申し訳ありませんが宜しくお願い致します。石坂副幹事ありがとうございます。



パスト会長卓話

浅川忠良パスト会長

「私とロータリー」

今年83歳になりました。生まれ故郷は、長野県南安曇郡有明村新屋（現在は、安曇野市穂高有明）です。安曇地方の方言も難しいですが、群馬も着任した当時は分からない言葉がございました。

平成6年に退職し、ロータリーには平成7年1月に入会しました。当時は、一業種につき会員一名が厳格に実施されていました。

三年目の壁というようなこともございましたが、林栄一会員らに誘われ「木曜会」にて週一で日本酒を楽しむことが長く続けられた秘訣かも。

平成16年7月には、幹事の経験なしで、第20代の会長になりました。当時、SAA外19委員会あったのですが、会員が15名減少し大変でした。児童の剣道・柔道大会、老人会旅行支援金等の援助事業や、「ねんりんぴっく群馬なぎなた交流会」では餅つきで接待しとても喜ばれました。中学生野球大会の優勝旗を作成したのもこの年でした。

そして平成24年7月には、第5分区ガバナー補佐に。

その他、特に思い出に残っていることは、ある記念式典の司会を担当した時に、国歌斉唱の際「前奏に引き続き1番だけお歌いください」と発言した時。多くの方が、国歌は1番だけと思っているようですが、実は2番まであるんですよ。それから何回目かの台湾訪問の際、成田空港で有り金全てを紛失した時。同行の皆さんに大変お世話になり、どうにか乗り切れました。また、平成23年11月の大胡町「鐘の鳴る丘」への奉仕活動も思い出に残っています。

最後に、ロータリーは入れば楽しいわけではありません。自分で楽しむことを見つける。それが大切なのではないかと思います。